

第5学年 外国語活動学習指導案

日時 平成27年10月29日(木) 公開授業Ⅰ
児童 5年1組 男子17名 女子17名 計34名
指導者 阿久津 幸生

1 単元名 Lesson7 What's this ?

2 単元について

(1) 教材について

本単元では、今までの学習の中で何度も聞いたことのある表現、「What's this ?」を自然な形で使う場面として、「シルエット・クイズ」や「ブラック・ボックス・クイズ」などのクイズを出し合う活動を取り上げる。いろいろなクイズを知り、自分たちでクイズを作り、最後にはグループで問題を作りクイズ大会を行う。これらの活動を通して、言葉ではっきり伝える大切さを知らせるとともに、友達とのコミュニケーションを図る楽しさに気付かせ、体験的に理解を深めることができる単元である。

(2) 児童について

学級の児童は、外国語活動の時間を楽しみしている児童が多い。これまでのチャンツやゲームなどの活動を通して、外国語活動に対する不安やコミュニケーションを図ることに対する恥ずかしさが少しずつなくなってきた。しかし、中にはみんなの前で自分を表現することに抵抗があり、はっきりとした声でコミュニケーションを図れない児童もみられる。

そこで、全体で行うゲームやチャンツを繰り返し取り入れ、英語の発音やリズムに慣れ親しませることで、自信をもって英語を使おうとする意識を高めていきたい。

(3) 指導にあたって

指導においては、視覚や触覚などの情報がヒントとなる比較的やさしいクイズに楽しく取り組ませ、このくらいだったら自分でも表現できそうだという自信につなげたい。グループでのクイズ作りでは、互いに教え合うことで、「英語を使ったクイズができた」と一人一人の児童が感じられるようにしたい。

また、分からない単語があっても、What's this ?と尋ねることで、身近なものを英語で言えるようになる楽しさも感じ取らせたい。

3 単元の目標

- ある物について積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。【外国語の慣れ親しみ】
- 日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。【言語や文化に関する気付き】

4 指導計画 (What's this ? : 4時間扱い 本時 2 / 4)

時間	学 習 活 動
1	様々な物の言い方から、身の回りの物を表す語について知る。
1	身の回りの物を表す語や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。日本語と英語の共通点や違いから、言葉の面白さに気付く。(本時)
1	ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
1	ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとする。

5 本時の指導について

(1) 目標

身の回りの物を表す語や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 評価規準

観 点	
外国語への慣れ親しみ	身の回りのものについて、それが何かを積極的に尋ねたり、それに対して答えたりしている。

(3) 指導の構想

終末の「振り返り」では、クイズを通しての感想を発表させることで、お互いの気付きの良さを認め合う場面を設定し、お互いの考えを大切にしたい。

(4) 展開

段階	学習活動	形態	○教師の働きかけと指導上の留意点 ●評価の観点(方法) ☆見通す・振り返る活動
導入 10分	1. 挨拶をする。 2. 前時を想起する。 ・フラッシュカードで単語の確認をする。 3. 本時のめあてを確認する。	全 全	○全体で始めの挨拶をする。 ○児童の体調や気持ちの状態を確認し、気持ちよく学習に取り組めるようにする。 ○テンポよく単元の発音を行い、楽しい雰囲気づくりをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> いろいろなクイズ大会をしよう。 </div> ☆クイズ大会をすることを見通す。
展開 30分	4. 尋ねかたや答え方に慣れる。 ・ Let's Chant ・ What's this ? ・ It's a ~ 5. クイズ大会を行う。 (1) シルエットクイズを行う。 (2) パズルクイズを行う。 (3) 漢字クイズを行う。 ・ 漢字の読みを予想し、英語での言い方を推測する。 (4) スリーヒントクイズを行う ・ No1,2,3 のヒントを聞いて答えを予想する。	全 全 全 全	○何度も繰り返し、自信がもてるまで発音させる。 ○尋ね方 (What's this ?) や答え方 (It's~) に慣れさせる。 ●【外国語の慣れ親しみ】 積極的にクイズに参加し、解決するためにそれが何かを尋ねたり答えたりしているか。(観察) ○児童が英語で言えないものは、繰り返して児童に聞かせ言い方を確認する。 ○慣れさせるために、1人ずつ言わせる。 ○ペアに1つのパズルを配り、組み合わせを考えさせる。 ○日本語と英語での言い方の違いを確認する。 ○分かった時点で答えを書かせる。No,3 のヒント終了後に答え合わせをする。
終末 5分	6. 本時の学習を振り返る。 ・ カードに記入し、感想を発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 尋ねたり答えたりする言い方に慣れました。尋ねたり答えたりする英語を使って話せてうれしかった。英語のクイズに答えられてうれしかった。英語のクイズを自分で作ってみたい。早く英語のクイズ大会をやりたい。 </div> 7. 挨拶をする。	個 全	☆尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしたかを振り返る。 ○全体で終わりの挨拶をする。